

令和8年度
第54回

藤村文学講座

フランス

～ 藤村の仏蘭西体験 ～



令和8年度は、大正2年（1913）から5年（1916）までフランスに滞在した藤村の異国体験を振り返ってみたいと思います。藤村はフランスに着いた翌年、第一次世界大戦に遭遇し、リモージュに疎開もしました。この渡仏体験を含む小説『新生』、紀行『海へ』『仏蘭西だより』、その他のエッセイ等、多くが残されています。時代は違っても、諸外国との関係の重要性は変わりません。藤村の異国・異文化体験を読み、種々考えてみたいと思います。

回	期 日	講 義 題	講 師
1	4月18日（土）	藤村のフランスにおける水体験 —『新生』を中心に—	江戸川大学教授 新井 正彦 氏
2	5月16日（土）	『平和の巴里』-文明批評家の誕生-	上智大学名誉教授 小林 幸夫 氏
3	6月20日（土）	リモージュ往還 —『新生』のフランス—	大東文化大学名誉教授 下山 嬢子 氏
	7月	※会場の都合により休講	
4	8月22日（土）	藤村忌 講話 『旧主人』とフローベールをめぐって	日本大学名誉教授 紅野 謙介 氏
5	9月19日（土）	『海へ』から『エトランゼエ』へ —音楽の問題を中心に—	東京学芸大学名誉教授 大井田義彰 氏
6	10月17日（土）	紀行文『海へ』をめぐって	東洋大学名誉教授 神田 重幸 氏
7	11月21日（土）	藤村の学問観 —『夜明け前』などに見る—	宮城学院女子大学名誉教授 伊 狩 弘 氏
8	12月19日（土）	危機を描く言葉 —『戦争と巴里』の射程—	東海大学教授 大木 志門 氏
9	1月16日（土）	渡仏体験とナショナリズム	国文学研究資料館准教授 栗 原 悠 氏

***** 〈講座の会場、時間、受講料、申込〉 *****

- ◆ 会 場 : 市民交流センター ステラホール （小諸市相生町 3-3-3）＜小諸市役所隣＞
- ◆ 時 間 : 午後 1 時 3 5 分～3 時 3 0 分 （受付：午後 1 時 1 5 分～）
（8月の「藤村忌」は藤村記念館前庭で行います。雨天時は、ステラホール）
- ◆ 受講料 : 無料（ただし、資料代として1回 300 円いただきます。「藤村忌」は無料です。）
- ◆ 申 込 : 講座当日の受付にて（事前の申し込みは不要です。）
- ◆ その他 : 講師の先生の急なご都合等で講座が変更になる場合があります。わかり次第、HP 等でお知らせしますので、恐れ入りますが事前に確認をお願いします。

☆ 1回だけの受講もできます。興味のある講座だけでも結構ですので、ご参加をお待ちしています。

〈お問い合わせ〉 小諸市立藤村記念館 （〒384-0804 長野県小諸市丁 315 番地 1）
TEL/FAX 0267-22-1130 toson@city.komoro.nagano.jp